

様式第8号（和解手続規程第8条関係）（表面）

## あ っ せ ん 手 続 申 立 書

紛争当事者	申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	労働太郎 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話 024（〇〇〇）〇〇〇〇
	被申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	A 株式会社 代表取締役 福島 一郎 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話 024（〇〇〇）〇〇〇〇
		※申立人が労働している事業場の名称及び所在地	A 株式会社 B支店 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話 024（〇〇〇）〇〇〇〇
紛争の概要		<p>〇年〇月〇日に入社し、工場で溶接工として勤務していたところ、同年8月1日、社長から「仕事の能力がないから辞めてくれ。」と解雇通告され、同年8月31日で辞めた。</p> <p>〇年〇月〇日に社長と連絡をとり、解雇を撤回してくれるよう要請したところ拒否された。</p> <p>その後、解雇によって生じた経済的補償についての申入れを行ったが、拒否された。訴訟は提起しておらず、また、他の救済機関も利用していない。会社には労働組合はない。</p>	
解決を求める事項 （理由も含む）		<p>私は、溶接工として20年以上の経験があり、今まで能力がないと言われたことはない。これは不当な解雇である。急なことで生活が苦しいし、精神的にも苦痛である。もう復職する気はないがこれまでに受けた経済的損失と精神的苦痛に対する補償として、少なくとも1ヶ月分の賃金相当額以上の補償金の支払を求めたい。</p>	

令和〇年〇月〇日

申立人 氏名（名称）

労働 太郎

㊟

申立人代理人

㊟

社労士会労働紛争解決センター福島センター長 殿

## 申立人が用意できる添付資料の例

労働契約書、就業規則、賃金規程、賃金支給明細書、退職金規程、解雇通告書、解雇理由書、離職票、配転辞令、降格辞令、同僚などの陳述書、傷病などの診断書、人事考課記録、会社から本人宛文書、本人のメモ書き、事実関係を時系列で箇条書きにしたもの、出勤簿、タイムカード、内定辞令、始末書、その他（ ）